

ネット¹等に聴く戦前期の台湾歌謡曲(六訂稿)

—「雨夜花」と「サヨンの鐘」を中心に— 日本統治下台湾諸歌の一齣—

- HP 初載:
- ・平成 20(2008)年 6 月 16 日(月)初稿作成
 - ・平成 20(2008)年 6 月 17 日(月)改訂稿作成
(「台湾警察歌」関連誤記等訂正)
 - ・平成 21(2009)年 4 月 13 日(月)再訂稿作成
(「吉田莊人「10、戦争と流行歌—台湾歌謡の先駆者、鄧雨賢—」『人物で見る台湾百年史』〈東方書店、平成 5 年 10 月 30 日刊〉関連記事等追加、誤植訂正)
 - ・平成 21(2009)年 12 月 27 日(日)三訂稿作成
(謝新発「5 台湾が生んだ世界の名作曲家」『誰にも書けなかった台湾』〈台北・自己出版、民国 69〈1980〉年 10 月 3 日以降刊〈未見〉、第 2 版: 民国 69 年 12 月 30 日刊〉関連記事等追加、誤植訂正)
 - ・平成 22(2010)年 10 月 7 日(木)四訂稿作成
(「雨夜花」、「サヨンの鐘」カバー曲関係記事追加)
 - ・平成 24(2012)年 8 月 6 日(月)五訂稿作成
(関連サイト等一部再確認、アップ)
 - ・平成 26(2014)年 11 月 26 日(水)六訂稿開始
(関連サイト等一部再確認、アップ)

【参考】「法制史学者著作目録選(WEB 版)」⇒「日本統治下台湾警察史コーナー」
(<http://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/Historian2003.htm>)

日本統治下台湾においても、歌謡曲、社歌、校歌、寮歌、記念歌、軍歌の類が多数作られた²。これらについては、現在では、「YouTube」、「Youmaker」を

¹ ここでは、「You Tube」、「Youmaker」(中国語版の「YouTube」のようなビデオアップロードサイト (<http://www.youmaker.com/video/index/index>))その他日台両者のネット資料に拠る。ただし、現段階では、必ずしも網羅的なものではない。他日の補正を期したい。(平成 26 年 11 月 26 日追加)：「You Tube」等掲載のものは随時掲載、削除等があり、本稿は現状を反映していない。)

² 全般的なものは、台湾の HP「古い記憶のメロディー」(<http://www.geocities.jp/abm168/>)参照。なお、本 HP 掲載の日本統治下台湾関係歌稿としては、下記の諸稿がある。

はじめとして、ネットにより、かなりの曲を容易に聴くことが出来るようになっていいる。以下、これらのうち、代表的なものを記しておくこととする。

まず、歌謡曲の代表的なものとしては、例えば、台湾語の歌では「雨夜花」³(ウ

・「澤村胡夷と台湾警察歌—日本統治下台湾警察史の一齣—」

〈<http://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/sawamura001.pdf>〉

・「台湾総督府警察官及司獄官練習所歌覚書—「椰子の実みのる」及び「彩雲めぐる」をめぐって— 日本統治下台湾警察史の一齣—」

〈<http://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/reishushouta.pdf>〉

・「「サヨンの鐘」によせて—「サヨンの鐘」資料一斑—」

〈 <http://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/sayun001.pdf> 〉

・「「サヨンの鐘」関係文献抄 —「サヨンの鐘」資料一斑— —HP 別稿「「サヨンの鐘」によせて—「サヨンの鐘」資料一斑—」参考資料—」

〈<http://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/sayunbunken.pdf>〉

・「再び澤村胡夷作詞「台湾警察歌」及び「サヨンの鐘」について—日本統治下台湾警察史の一齣—」

〈<http://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/futatabi.pdf>〉

・「佐塚佐和子歌「蕃社の娘」及び「想い出の蕃山」覚書」

〈 <http://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/satsuka.pdf> 〉

・「「台湾軍の歌」覚書—日本統治下台湾諸歌の一齣—」

〈<http://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/taiwangunka.pdf>〉

³ 「雨夜花」の創作経緯については、様々なサイトがある。日本語のものでは、例えば、次のものが興味深い。

「真美的☆台湾郷土歌謡」 〈<http://ameblo.jp/chinsuie-taiwan/>〉 中の「雨夜花 戦前の台湾創作歌謡 2006.10.25」

「雨夜花」の歌詞は、次のとおりである。

「雨夜花」：作詞：周添旺 作曲：鄧麗君

- (1) 雨夜花，雨夜花，受風雨吹落地，無人看見，每日怨嗟，花謝落土不再回。
- (2) 花落土，花落土，有誰人倘看顧，無情風雨，誤阮前途，花蕊哪落欲如何。
- (3) 雨無情，雨無情，無想阮的前程，並無看顧，軟弱心性，乎阮前途失光明。
- (4) 雨水滴，雨水滴，引阮入受難池，怎樣乎阮，離葉離枝，永遠無人倘看見。

例えば、「YOUMAKER」の下記サイト参照。本歌は、日本統治を絡めた歌詞との説もある。〈<http://www.youmaker.com/video/sa?id=85d81f90bb3142938f894532d582a21a001>〉

この他、「You Tube」等でも、鄧麗君(テレサ・テン、1953~1995)、現在「台湾閩南語歌曲天后」といわれる江蕙(1961~)

〈<http://ja.wikipedia.org/wiki/%E6%B1%9F%E3%83%9B%E3%82%A4>〉、小鳳凰(1975~

〈<http://www2s.biglobe.ne.jp/~tukahara/tong.html>〉)の下記のものをはじめ、いろいろ聴くことができる。

・鄧麗君歌： 〈<http://www.youtube.com/watch?v=gU6XdwBii8Y>〉

ヤホエ、昭和 9 年、周添旺〈1910~1988〉作詞、鄧雨賢〈1906~1944〉⁴作曲。ただし、日本語のものもある〈「雨の夜の花」⁵〉、また、日本語の歌では「サヨ

・江蕙歌：〈http://www.youtube.com/watch?hl=ja&v=g_GhqD4ou68&gl=JP〉

・小鳳凰歌：〈<http://jp.youtube.com/watch?v=YqzdZdc8u0M>〉

次のものは、「Youmaker」に掲載の鄧麗君による日本語、台湾語のものである。(平成 26 年 11 月 26 日一部補正)

〈<http://www.youmaker.com/video/sv?id=453b2aba74c74247a11cb2a08314d7b0001>〉

⁴ 鄧雨賢(1906~1944)は、戦前の台湾で最も著名な作曲家であるが、この他では、「望春風」や「月夜愁」等が有名である。鄧雨賢については、邦文文献では、例えば、謝新發(1931~)「⁵ 台湾が生んだ世界の名作曲家」『誰にも書けなかった台湾』(台北・自己出版、民国 69〈1980〉年 10 月 3 日以降刊〈未見〉、第 2 版: 民国 69 年 12 月 30 日刊)117~146 頁、吉田 莊人(1932~)「10、戦争と流行歌—台湾歌謡の先駆者、鄧雨賢—」『人物で見る台湾百年史』(東方書店、平成 5 年 10 月 30 日刊)104~120 頁があるが、とりわけ前者は貴重である。(この段の一部: 平成 21 年 4 月 13 日、同年 12 月 27 日各修正、追加)

日本統治下台湾の台湾語歌謡曲について、ネットでは、例えば、「[PDF] 高苑科技大學應用外語系應用語言專題實作(大學部)」参照。「雨夜花」については、上記「真美的☆台湾郷土歌謡」〈<http://ameblo.jp/chinsuie-taiwan/>〉中の「雨夜花 戦前の台湾創作歌謡 2006.10.25」参照。

(参考)

「望春風」(李臨秋作詞、鄧雨賢作曲)は、例えば、「Youmaker」の下記のサイト参照。

〈<http://www.youmaker.com/video/sv?id=c023121417454a5aafd81fd844d6e42b001>〉

これは、戦時中、「大地は招く」(越路詩郎作詞、鄧雨賢作曲、霧島 昇歌)なる「替え歌」が作られた。

〈<http://tw.myblog.yahoo.com/cfz9155cfz0678sv-cfz9155cfz0678sv/article?mid=4558&prev=5078&next=2399&l=f&fid=33>〉

〈<http://www.youtube.com/watch?v=iBfxJGbh6gs>〉(本サイト: 平成 24 年 8 月 6 日追加)

また、「月夜愁」(昭和 8〈1933〉年、周添旺作詞、鄧雨賢作曲)は、例えば、「YOU MAKER」の下記のサイト参照。

〈<http://www.youmaker.com/video/sa?id=227f73dd21234c7ebab308c82ac24543001>〉

これも、戦時中「軍夫の妻」(栗原白也作詞、鄧雨賢作曲、服部良一編曲、渡辺はま子歌)なる「替え歌」が作られた。

〈<http://tw.myblog.yahoo.com/cfz9155cfz0678sv-cfz9155cfz0678sv/article?mid=7302&prev=7644&next=6973&l=f&fid=33>〉

〈<http://www.youtube.com/watch?v=GCUKtofZ1Kw>〉(本サイト: 平成 24 年 8 月 6 日追加)

⁵ 日本語版として、「雨の夜の花」(昭和 17 年 11 月: コロンビア、西條八十作詞、渡辺はま子歌)があるが、これは、平成 20(2008)年 5 月 17 日に、「You Tube」に掲載された。貴重である(平成 22 年 10 月 7 日現在掲載中を確認)。

・渡辺はま子歌「雨の夜の花」: 〈<http://jp.youtube.com/watch?v=udA9NQvmPkM>〉(平成 24 年 8 月 6 日時点では削除) ⇒ 〈http://www.youtube.com/watch?v=O-cfHwh_Sx8〉(本

サイト: 平成 24 年 8 月 6 日追加 ⇒平成 26 年 11 月 26 日現在では削除か。)

・「ふるあのブログ(SP レコード時代の歌謡、芸能)中「雨の夜の花 渡辺はま子 100591」参照。〈<http://blogs.yahoo.co.jp/furoa78/32287576.html>〉(平成 26 年 11 月 26 日追加)

また、胡美芳「雨夜花」も、平成 21(2009)年 4 月 4 日、「You Tube」に掲載された。

・胡美芳歌「雨夜花」〈<http://www.youtube.com/watch?v=LRRREurf36g>〉(この段: 平成 21 年 4 月 13 日追加 ⇒平成 26 年 11 月 26 日現在では削除か。)

歌詞: 『西條八十全集』第 9 卷(歌謡・民謡Ⅱ)(国書刊行会、平成 8 年 4 月 30 日刊)152、153 頁参照。

- (1) 雨の降る夜に 咲いてる花は 濡れて揺られて ほろほろ落ちる
- (2) 紅がにじんで 紫ぬれて 風のまにまに ほろほろ落ちる
- (3) 明日はこの雨 やむかもしれぬ 散るをいそぐな 可愛い花よ
- (4) 雨に咲く花 しんからいとし 君を待つ夜を ほろほろ落ちる

台湾の HP「古い記憶のメロディー」〈<http://www.geocities.jp/abm168/>〉中の「ゲストブック」過去ログ⑩(2007 年 6 月 20 日(水)11 時 04 分)で、KMT 氏は、「「雨の夜の花」: 唱渡辺はま子 1942 年 12 月 〈ママ〉日本国内販売 日本コロムビア No.100591 台湾国内(ママ)販売 1941 年 2 月 利家(リーガル)コロムビア廉価盤レーベル No.T-1152」とし、台湾では内地発売の前年に既に発売されており、台湾でヒットしたため、内地発売をしたものとの興味深い指摘をされておられる。

次ののは、上述の鄧麗君(テレサテン)による日本語、台湾語のものである。これは、平成 20 年 5 月 22 日に、「You Tube」に掲載された。(⇒平成 26 年 11 月 26 日現在では削除か。)

〈<http://jp.youtube.com/watch?v=HWfubJTgB6I>〉

その他、歌詞もいろいろ出ている。例えば、HP「古い記憶のメロディー」(思い出の曲アルバム)〈<http://www.geocities.jp/abm168/>〉中のものは、次のとおりである。

〈日本語歌詞 作者不明〉

- (1) 誰も知らない 南のはてに ながれながれて 咲く恋のはな
- (2) 女に生まれた 短いいのち 知っておくれか やさしいひとに

本歌は、戦時中には、「誉れの軍夫」(栗原白也作詞、鄧雨賢作曲、奥山貞吉編曲、霧島 昇歌)なる時局歌曲(時局歌)の「替え歌」も作られた。(平成 26 年 11 月 26 日一部修正)

〈<http://ameblo.jp/chinsuie-taiwan/entry-10018869728.html>〉参照。

戦後には、この曲を使った日本語のカバー曲として、「南国哀歌」(昭和 40 年 7 月、コロムビア、大矢弘子作詞、塩瀬重雄編曲、こまどり姉妹歌。),「南国の花」(昭和 40 年 7 月 10 日、ビクター、邱永漢作詞、寺岡真三編曲、三沢あけみ歌。)等がある。

・「南国哀歌」(試聴分): 〈http://wacca.tv/m/listen/track/coca10400_1_11〉

「南国哀歌」は、平成 20(2008)年 9 月 21 日、You Tube に掲載された(平成 21 年 4 月 13 日追加)〈<http://www.youtube.com/watch?v=0J57rf86EUo&feature=related>〉が、平成

ンの鐘」⁶が挙げられる。

21(2009)年12月27日現在では、削除されているようである。ただし、別のものが、平成21(2009)年8月16日 You Tube <<http://www.youtube.com/watch?v=8hkNScmnNcs>>、同年10月28日 You Tube <<http://www.youtube.com/watch?v=c2ELgLUmFUc>> (歌詞も掲載)に、それぞれ掲載されている。(平成21年12月27日追加)

・「南国の花」の歌詞: <<http://music.goo.ne.jp/lyric/LYRUTND39397/index.html>>、<http://www.uta-net.com/user/phplib/view_0.php?ID=40267>、<http://pasar-raya.at.webry.info/200610/article_43.html> 各参照。

「南国の花」も、その後、You Tube で見るできるようになった(平成22年3月5日アップ)。(平成22年10月7日追加)。

⁶ 「サヨンの鐘」のレコードは、昭和16(1941)年10月に発売された(コロンビア、100357A: 西條八十 <1892~1970> 作詞、古賀政男 <1904~1978> 作曲、奥山貞吉 <1887~1956> 編曲、渡辺はま子 <1910~1999> 歌、3分40秒、録音は同年7月か?。裏面: 100357B: 西條八十作詞、服部良一 <1907~1993> 作曲、霧島昇 <1913~1984> 歌「南の星」)。

・渡辺はま子歌の「サヨンの鐘」は、平成20(2008)年1月12日に、「You Tube」に掲載された。<<http://jp.youtube.com/watch?v=G54YpWBhp3I>> 参照。

また、「サヨンの鐘」は、同じ平成20年4月6日、「You Tube」に、胡美芳(1926~)歌のものも収録された。<<http://jp.youtube.com/watch?v=ZiWC7DW4HFU>> 参照。

「南の星」は、平成20(2008)年3月15日に、「You Tube」に掲載された。

<<http://www.youtube.com/watch?v=DxexLhBvKIs>> 参照。

映画『サヨンの鐘』(昭和18 <1943> 年7月公開)の主題歌、挿入歌のレコードは、A面: 「サヨンの歌」、B面: 「なつかしの蕃社」である。同映画のその他の挿入歌として、「山の合唱」、「台湾軍の歌」があり、上記「サヨンの鐘」も、その四聯が歌われている。これらの内容は、以下のとおりである。

・「サヨンの歌」(A面: 西條八十作詞、古賀政男作曲、仁木他喜雄 <1901~1958> 編曲、李香蘭 <1920~> 歌、コロンビア、昭和18年1月28日録音、同5月20日発売、旧レコード番号1100690A)。

「サヨンの歌」は、台湾のHP「古い記憶のメロディー」中の「思い出の曲アルバム」及び「軍歌、戦時歌謡アルバム」に、メロディーが収録されている。

<<http://www.geocities.jp/abm168/>> 参照。

「サヨンの歌」は、「You Tube」には、平成20年3月28日に掲載された。

<<http://jp.youtube.com/watch?v=g3gO5fOpRck>> 参照。

・「なつかしの蕃社」(B面: 西條八十作詞、古賀男作曲、霧島昇(1914~1984)・菊池章子 <1924~2002> 歌、コロンビア、昭和18年1月28日録音、同5月20日発売、旧レコード番号1100690B)。

他方、社歌、校歌、寮歌、記念歌等の中では、澤村専太郎(胡夷、1884~1930)作詞、一條慎三郎(1870~1945)作曲「台湾警察歌」⁷(昭和4〈1929〉年1月台湾総督府警務局制定)が、もとより最も興味深いものと思われる⁸。また、軍歌では、

「なつかしの蕃社」は、台湾のHP「古い記憶のメロディー」中の「思い出の曲アルバム」及び「軍歌、戦時歌謡アルバム」に、メロディーが収録されている。

<http://www.geocities.jp/abm168/> 参照。

「なつかしの蕃社」は、「You Tube」には、平成20年4月1日に掲載された。

<http://www.youtube.com/watch?v=lNK3eHxocRs> 参照。

・「山の合唱」(古賀政男作曲、昭和18年1月、映画『サヨンの鐘』挿入歌)は、レコード化はされずとの由である。

・「台湾軍の歌」(台湾軍報道部作詞、山田栄一作曲、灰田勝彦〈1911~1982〉歌、昭和15年10月、日本ビクター)も、現在では、各種ネットサイトで聞けるようになっている。

なお、「サヨンの鐘」は、戦後の台湾では、「月光小夜曲」として歌われている。例えば、「Youmaker」の「月光小夜曲」<http://www.youmaker.com/video/search> 参照。その他、広東語(粵語)のものとして、「每當變幻時」(広東語。1977年、薰妮。張偉文等)があり、「You Tube」で見ることができる。

薰妮: <http://www.youtube.com/watch?v=120-8BE8E7o> (平成22年10月7日追加)

<http://www.inkui.com/a1/3/30D80F865771E8EFD6F1.html> (平成24年8月6日追加)

⁷ 澤村胡夷や「台湾警察歌」については、一般的には、大嶋知子(1944~)『澤村胡夷全詩集』(中央公論事業出版、昭和42年3月3日刊)、神陵史編集委員会『神陵史一第三高等学校八十年史一』(河野 勳〈執筆〉、上横手雅敬〈1931~〉)「あとがき」、三高同窓会、昭和55年3月31日刊)、海堀 昶「澤村胡夷作詞の歌 新発見台湾警察歌」『会報』第97号(三高同窓会、平成15年3月31日刊)等各参照。なお、下記HP「三高私説」参照。

<http://www2s.biglobe.ne.jp/~tbc00346/component/index.html>

私的には、先に、「澤村胡夷と台湾警察歌」『台湾協会報』第580号(平成15年1月15日刊)、「一條慎三郎について—日本時代台湾音楽史の一齣—」『台湾協会報』第586号(平成15年7月15日刊)、「台湾総督府警察官及司獄官練習所歌一斑—『椰子の実みのる』をめぐって—」『台湾協会報』第594号(平成16年3月15日刊。その曲は土井晚翠(1871~1952)「星落秋風五丈原」譜である。)等を作成した。その後、本HP別稿「『鷺巣敦哉著作集 補遺』(緑蔭書房、平成26年7月31日刊)概要」に下道郁子氏論稿等最近の「台湾警察歌」関係事項を記載した。<http://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/washisu003.pdf> (「その後」以降:平成26年11月26日追加)

⁸ 詳しくは、本HP別稿「澤村胡夷と台湾警察歌—日本統治下台湾警察史の一齣—」<http://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/sawamura001.pdf>)及び「再び澤村胡夷作詞「台湾警察歌」及び「サヨンの鐘」について—日本統治下台湾警察史の一齣—」

「台湾軍の歌」(昭和15年制定、作詞 台湾軍報道部、作曲 山田栄一)⁹がある。
(以上)

(<http://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/futatabi.pdf>)等参照。

平成19(2007)年秋頃、HP「音顧指針 蓄音機 SPレコード 骨董 辺境の旅」(開設日:2007/3/2〈金〉)(<http://blogs.yahoo.co.jp/axttony/10230679.html>)に、「8. パーロホン NO.E1939 1932年11月発売 A面「台湾警察歌」澤村専太郎詞 一條慎三郎曲 田村猛雄 B面「蕃界警備壮夫の歌」本間善庫詞 一條慎三郎曲 山田道雄・東京セレネードス合唱団」の記載があることを見つけたが、当時画像は見る事ができないようであった(平成19年10月31日閲覧時点)。

しかるに、その後、平成20(2008)年1月2日午後7時24分には、上記「台湾警察歌」の画像が掲載された(<http://blogs.yahoo.co.jp/axttony/29542875.html>)。更に、同日午後7時31分には、歌そのものも聴けるようになった(平成20年6月17日現在(改訂稿)、平成21年4月13日現在(再訂稿): 下記サイトで閲覧可能。

(<http://blogs.yahoo.co.jp/axttony/29543224.html>)。 (平成21年12月27日現在閲覧可能確認。しかるに、その後、ある時期より、再び画像のみで聴くことはできない状態となり、平成22年10月7日現在でもそのままである。)

また、上記「蕃界警備壮夫の歌」も、平成20年1月2日午後7時43分に、画像とともに、曲そのものも聴くことができるようになった(同(<http://blogs.yahoo.co.jp/axttony/archive/2008/01/02>))(平成22年10月7日現在では再び聴けない状態になっている。)

(この部分、平成20年6月17日一部修正)

なお、これより少し先、平成20(2008)年1月2日(水)午後4時23分、「MOVIE CASTER」(ムービーキャスター)に、上記「パーロホン 1932年11月発売 A面「台湾警察歌」澤村専太郎詞 一條慎三郎曲 田村猛雄・東京セレネードス合唱団」が、「tony」氏によりネット公開された。これもまた、寔に貴重なことである。ただ、ネット事情に疎くてよくわからないが、何故か閲覧できないことがある。あるいは、これは、既に削除されているのかもしれない(平成20年6月1日には閲覧確認。同年6月10、17日閲覧不能。)

いずれにせよ、これで、多年いつかレコード自体を是非とも聞いてみたいと願っていた「台湾警察歌」を、初めてネットで聞くことが出来るようになった。また、同時に、同じ「tony」氏により、上記「パーロホン NO.E1939 1932年11月発売 B面「蕃界警備壮夫の歌」(本間善庫詞 一條慎三郎曲 山田道雄・東京セレネードス合唱団)」も、「MOVIE CASTER」(ムービーキャスター)に収録された。ただ、これも、上記「台湾警察歌」と同じ状況下にある。(平成20年6月1日には閲覧確認。同年6月10、17日閲覧不能。)

(http://www.moviecaster.net/movie_ranking3.php?id=11&s_id=91&rank=40&o=2)

⁹ 詳しくは、本HP別稿「「台湾軍の歌」覚書—日本統治下台湾諸歌の一齣一」参照。

(<http://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/taiwangunka.pdf>)